

2016年6月11日



6か国の在日外交官たちが葉山に集結！相模湾葉山沖で熱いレースを展開 「葉山マリーナ国際ナショナルフレンドシップレガッタ2016」が開催されました

京急グループの株式会社葉山マリーナー（本社：神奈川県三浦郡葉山町，社長：長岡 紀雄）が運営する，葉山マリーナにおいて，本日，国際交流ヨットレース「葉山マリーナ国際ナショナルフレンドシップレガッタ2016」が開催されました。

このレースは，セーリングスポーツに関係が深い6か国（アメリカ・オーストラリア・オランダ・カナダ・スイス・フランス）の在日大使館メンバーと，我が国屈指の名門クラブである葉山マリーナヨットクラブ（HMYC）メンバーがサポートとして加わった各国7～9名の6つのチームを結成し，セーリング競技を通じて友好を深め，国際親善を兼ねた社会貢献活動で，1964年東京オリンピックのサブマリーナとして開設された伝統ある，葉山マリーナをベースとして，2020年東京オリンピック・パラリンピックのセーリング競技ゲレンデとなる相模湾を舞台に展開されました。3回目となる今回のレース結果については，優勝はフランスチームで，一昨年，昨年につづき3連覇となり，2位にスイスチーム，3位はカナダチームになりました。

レース終了後は，葉山マリーナにおいて在日大使館やその家族，HMYC，来賓のメンバーが表彰式とともに，パーティーで交流し親睦を深めました。

京急グループでは今後も，参加各国をはじめ世界各国からのお客さまをお迎えできる沿線づくりを目指してまいります。



葉山マリーナ インターナショナルフレンドシップレガッタ 2016 について

1. 主催者 葉山マリーナヨットクラブ (HMYC)
2. 後援 外務省, スポーツ庁, 神奈川県, 葉山町, 逗子市
公益財団法人日本セーリング連盟
3. 協賛 京浜急行電鉄株式会社, 株式会社葉山マリーナー, 株式会社京急保険サービス
4. 参加チーム 在日本大使館招待6チーム
〔アメリカ・オーストラリア・オランダ・カナダ・スイス・フランス〕
※前年参加のニュージーランドが, 今年はオランダになりました。
5. 順位 優勝(1位): フランス
準優勝(2位): スイス
3位: カナダ 4位: オーストラリア 5位: アメリカ 6位: オランダ

<参考>葉山マリーナについて

1964年, 東京オリンピックの開催でヨット競技のサブマリーナとなった, 日本におけるヨット発祥の地・葉山において, 葉山マリーナは同競技関係者滞在のホテル機能をもって開業いたしました。以来, 多くのヨットマン憧れのマリーナとしてブランド価値を培ってきました。国際ヨットレース「ニッポンカップ」が1987年から2004年にわたり15回開催されたほか, 現在も年20回以上のクラブレースが開催され, ヨットマン達の熱いゲレンデとして好評を博しております。ヨット・モーターボートの艇置のほか, ビジターで江ノ島・富士山の景勝を望むショートクルージングやレンタルボートの体験が可能, さらに, 4店舗のレストラン, 人気アウトドアブランド「Helly Hansen」専門店やお洒落なカジュアルウェアを取り揃えたブティック「パサージュ」, 婚礼もできる宴会場等を併設した複合商業施設として, 地元をはじめ遠方からも多くのご利用をいただいております。

WEBサイト <http://www.hayamamarina.com/>,

TEL. 046-875-2670